

海面水温・海流 1 か月予報
(令和 7 年 5 月 1 日から令和 7 年 5 月 31 日まで)

令和 7 年 4 月 30 日
気象庁発表

1. 海面水温

- オホーツク海南部、日本海北部、北海道南東方、東シナ海、四国・東海沖、沖縄の南の海面水温は、向こう 1 か月、平年より高いか、かなり高いでしょう。
- 日本海南部の海面水温は、向こう 1 か月、平年並か平年より低いでしょう。
- 本州東方、関東南東方、沖縄の東の海面水温は、向こう 1 か月、平年並か平年より高いでしょう。
- オホーツク海中部および北部、カムチャツカの東、ベーリング海およびアリューシャン近海、南鳥島近海から日付変更線付近、南シナ海、マリアナ諸島近海の海面水温は、向こう 1 か月、平年より高いでしょう。
- アリューシャンの南、日本のはるか東から日付変更線付近、フィリピンの東、ミンダナオ島の東からニューギニア島の北の海面水温は、向こう 1 か月、平年よりかなり高いでしょう。

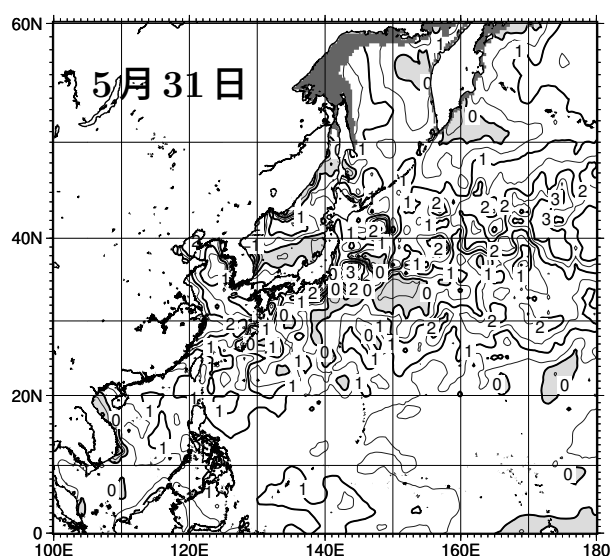
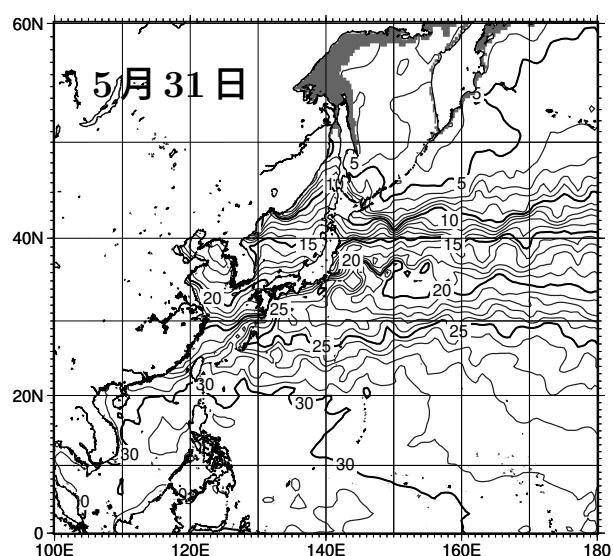
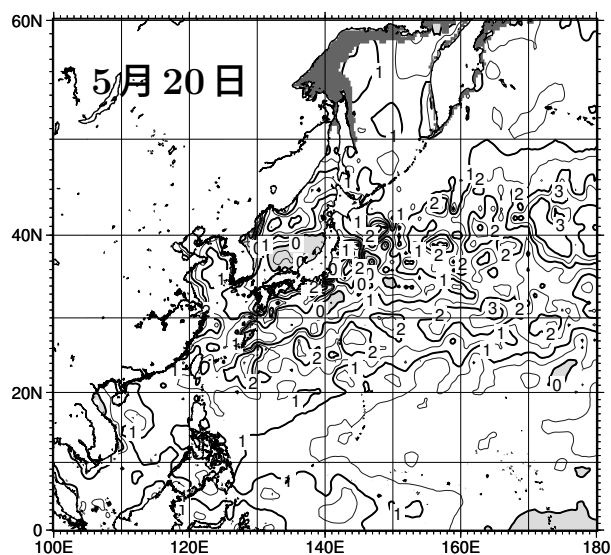
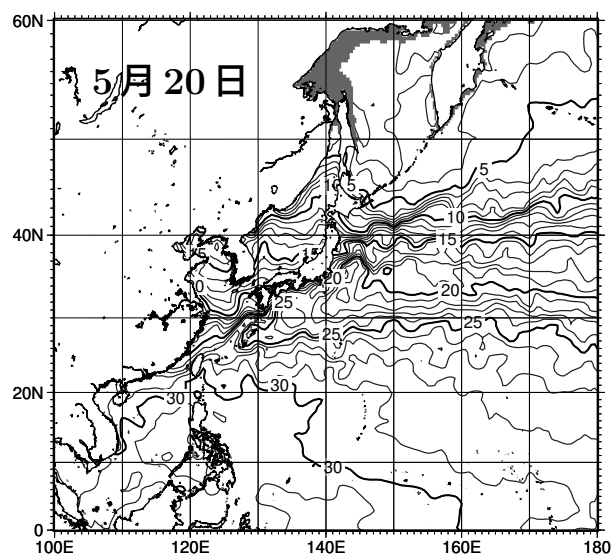
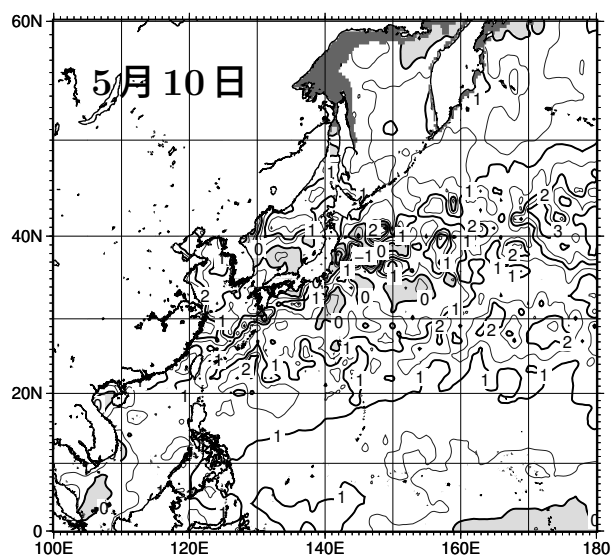
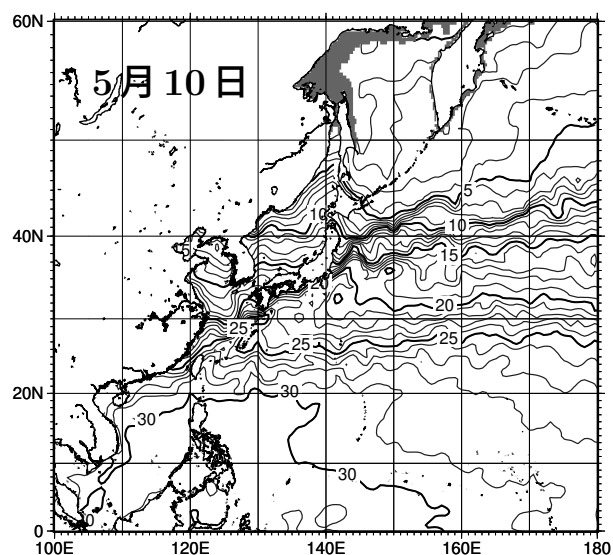
2. 海流

- 黒潮は、都井岬、足摺岬では、接岸して流れるようになるでしょう。室戸岬、潮岬では、引き続き離岸して流れるでしょう。潮岬沖を東に流れ、東海沖の最南位置は 33°N、136°E 付近となるでしょう。伊豆諸島付近では、三宅島付近を流れるようになるでしょう。房総半島では、引き続き接岸して流れるでしょう。
- 親潮は、沿岸寄りの分枝の南限位置が 40°N、143°E 付近、沖合の分枝の南限位置が 40.5°N、145.5°E 付近になる見込みです。親潮の面積は、平年より小さいでしょう。
- 対馬暖流の勢力は、平年よりかなり弱いでしょう。

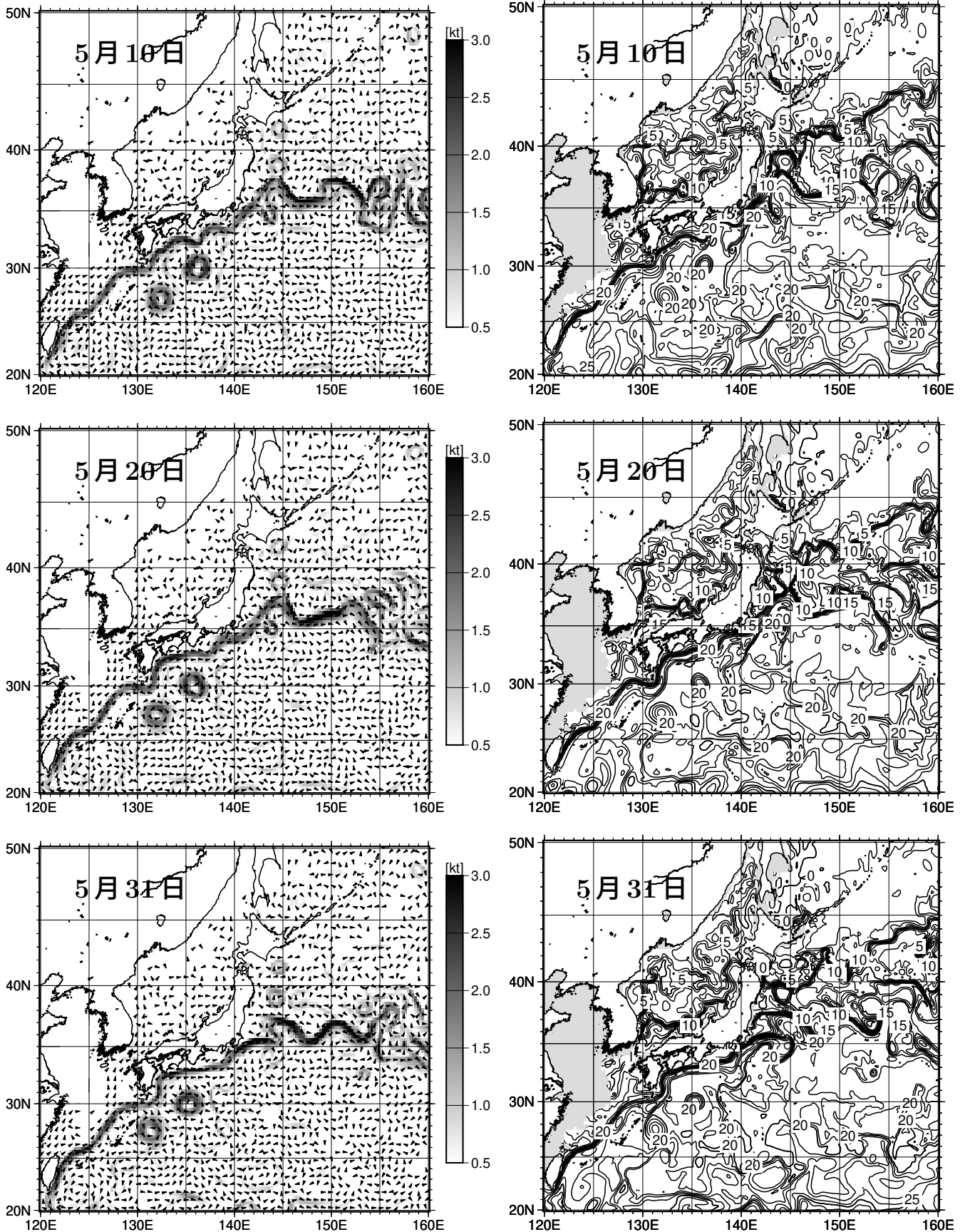
本予報及び日別の予想図については、「海洋の健康診断表」からもご覧いただけます。最近の実況の経過については、「海洋の健康診断表」の海域ごとの診断 (週から月規模の海洋の変動) で解説しています。

海洋の健康診断表の URL : <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/shindan/>

本予報の URL : <https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/data/db/kaikyo/ocean/forecast/month.html>

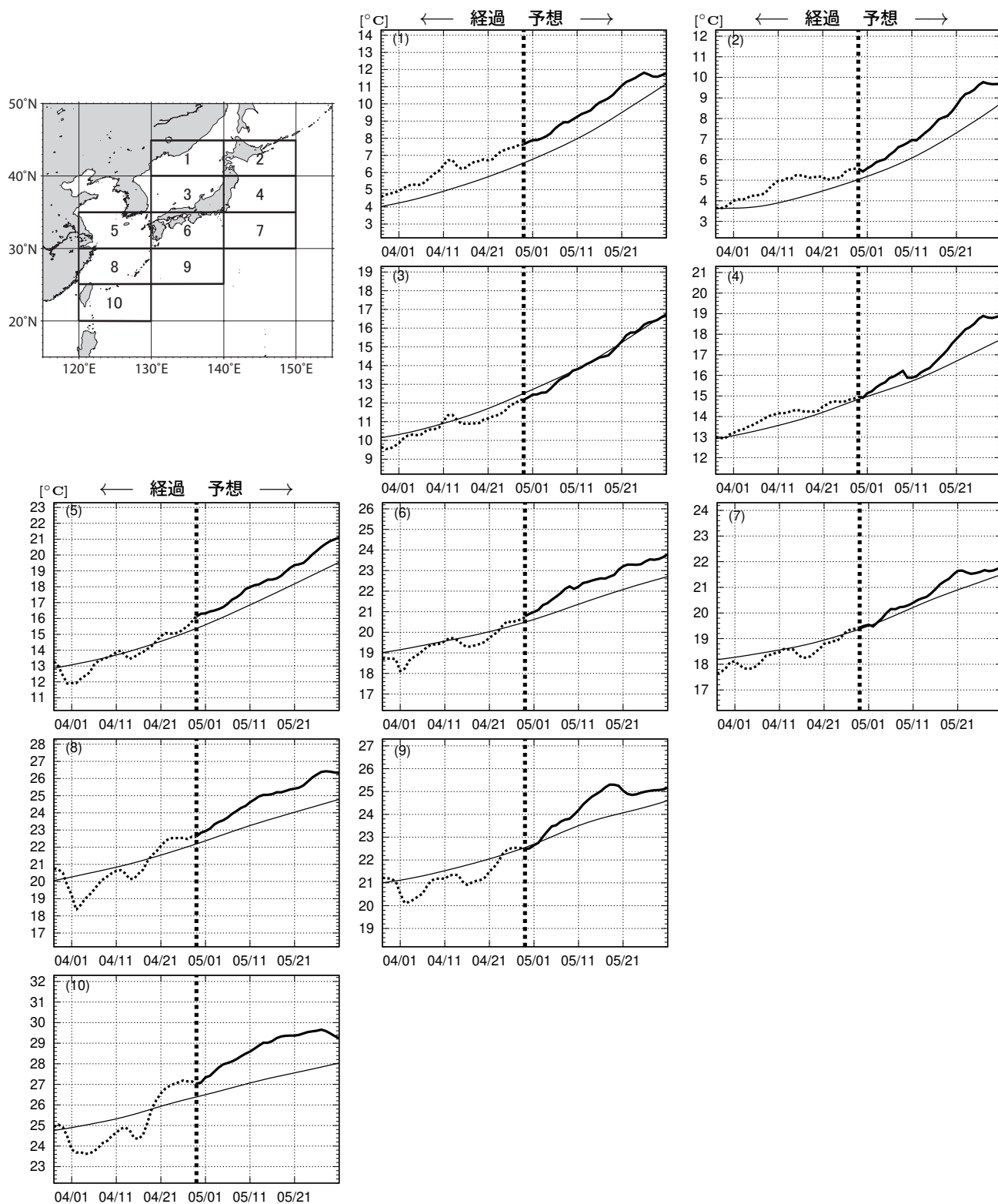


海面水温予想図 (左列)：海面水温を 1°C ごとの等値線で示しています。
 海面水温予想平年差図 (右列)：陰影部は海面水温が平年値より低い海域を表します。
 濃い陰影部は予報開始日において海水のため海面水温データのない海域を表します。



海流予想図 (左列)：海面付近の海流の向きを矢印で、速さを陰影の濃淡 (単位：1 ノット $\equiv$ 0.5m/s、図では kt と表記しています。) で示しています。深さ 100m における水温予想図 (右列)：水温分布を 1°C ごとの等値線で示しています。陰影は、水深が 100m 未満の海域を表します。

[海面水温・海流 1 か月予報資料 (海面水温時系列予想図)]



左上に示す海域 (1 ~ 10) における平均海面水温の時間変化：時系列図の左上の数字は海域を表します。
点線は最近の実況の経過、太い実線は予報、 細い実線は平年値を表します。